

報道関係各位

2019年1月29日
株式会社 Lis B

働き方改革の実現に向けて **「direct Smart Working Solution」をスーパーゼネコンが導入**

株式会社 Lis B（エルイズビー 本社：東京都千代田区、代表取締役社長：横井太輔、以下 Lis B）は、長時間労働の是正を支援する「direct Smart Working Solution（ダイレクトスマートワーキング ソリューション、以下 direct SWS）」がスーパーゼネコンの株式会社竹中工務店（本社：大阪府大阪市、社長：宮下正裕、以下 竹中工務店）に2018年10月より全社導入されたことを発表いたします。

■direct SWS 導入の背景

近年は長時間労働の是正が社会課題となっており、2019年4月には「働き方改革法」が施行されます。

しかし建設業界は、2020年の東京オリンピックや2025年の大阪万博など建設需要が増しており、限られた時間で成果を上げる必要性が出てきています。

このような状況で確実に生産性を高めるため、長時間労働の是正に実効性のある取り組みとして「direct SWS」が導入されました。

■direct SWS の特徴

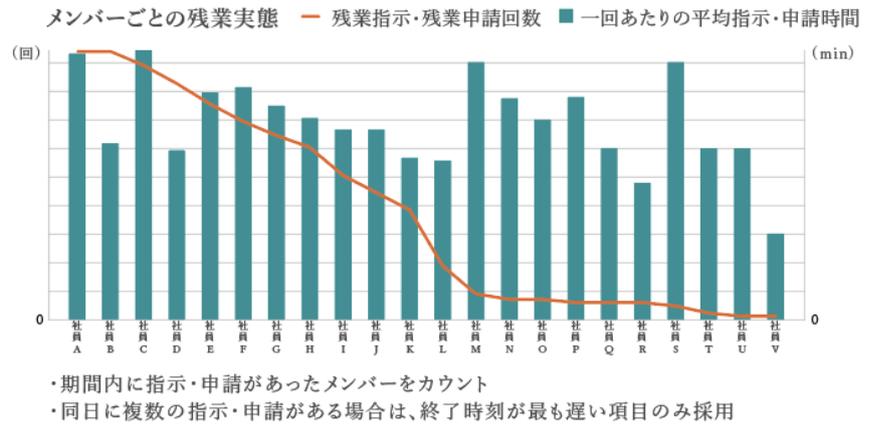
「direct SWS」はビジネスチャット「direct」と専用チャットボット、専用クライアントソフトを使い、社員それぞれの業務 PC をあらかじめ設定した時刻で自動的にロックする仕組みです。

ロック解除するためには PC 利用の延長申請をおこない、上司に承認を得る必要があるため、残業の事後申請を一切無くすことができます。『誰が・誰の許可を得て・どの業務を・どのくらい』おこなっているかを可視化することで、残業のあり方を全社的に見直して多様化する労働環境の改革を推進します。

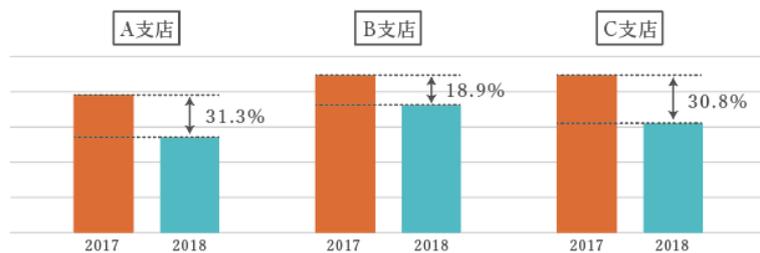
■direct SWS の導入効果

メンバーごとの残業実態をグラフ化することで、より効果的な業務配分がおこなえるようになりました。

残業時間推移のグラフを見ると、業務が多忙な中でも少しずつ全体の時間外勤務が減っているのがわかります。残業申請の際にあらかじめ時間を制限することで『決められた時間までに仕事を終わらせよう』とする意識が醸成されています。



平均残業時間推移(前年比)



内勤と作業所にSWSが導入された2018年には、すべての支店で残業時間が減少している。

導入事例 株式会社竹中工務店

「最良の作品を世に遺し、社会に貢献する」という経営理念のもと数々の建築作品を生み出している竹中工務店に、定時に帰る文化を創るソリューション「direct Smart Working Solution」を利用して業務にどのような変化が起きたのかを伺いました。

導入事例詳細はこちら

<https://direct-sws.com/>

■「direct SWS」について

詳しくは、以下サービスサイトよりご確認ください。

▼長時間労働の是正を支援する「direct Smart Working Solution」

<https://direct-sws.com/>



■「direct」について

お客様の声と共に進化を続ける国産ビジネスチャットです。現在は1,500社以上の企業が導入しています。専用のチャットボットを無料で開発できる「daab SDK」を提供、様々な現場で業務効率化を実現しています。

<https://direct4b.com/ja/>



■L is Bについて

2010年に創業した、スマートフォンアプリやWebサービス、企業向けアプリやシステムを開発・提供する企業です。お客様の課題に真摯に向き合い、業務改革と問題解決の実現に注力し多彩なソリューションを生み出しています。

<https://l-is-b.com>



報道関係お問い合わせ先

株式会社L is B 担当 小松

TEL : 03-5812-4735 FAX : 03-5812-4736

E-mail : info@l-is-b.com

※記載されている社名、製品名およびサービス名は各社の登録商標または商標です。